

Ebetsu
Daiichi
J.H.S

江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）
夢をいただき、仲間とともに
未来をひらく子ども
江別第一中学校 めざす生徒像
「夢・目標に向かって自ら学び、対話を通じて仲間とともに成長する生徒」
令和 5年10月28日

みんなで「なりたい学校」の姿を示した学校祭!

9月29日（金）学校祭。1ヶ月が経とうとしていますが、その時の感動は、今でもふと思い出されるほど、かみなぎる一中生の取組と、心のこもった歌声や表現がくり広げられました。

みなさんは小学校や中学校時代の大切な時間を、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けてきました。ですから、様々な行事が縮小されたり、大きな声を出せなかったりしていました。一中でも昨年度は全校が体育館に集まれなかったと聞いています。ですから、今年の学校祭も体育祭同様大きな転換点にあったわけです。その学校祭を盛り上げ、成功に導いた、生徒会役員、全校生徒の皆さんの努力と姿勢に感動しました。賞では表せない一中生の力を、観客の皆さんに示してくれました。

体育祭に続き、生徒会テーマ「喜紡」を達成！みんなで喜び合い、学校生活の未来に紡ぎました。



小学校の最高学年の時から活動の制限があった**3年生**は、義務教育最後の年に、全力で取り組み表現する迫力と、想いと願いを込めて学級で団結する姿を見せてくれました。学校のリーダーである生徒会役員はもちろん、一人ひとりの努力と気持ちで全校生徒をリードし、一中を牽引してくれました。

2年生は、体育祭や宿泊学習の経験をもとに、互いに声をかけ、生徒主導で練習に取り組んでいました。自分たちで考え創り上げた合唱から、これからの成長が楽しみになりました。

1年生は、上級生の姿を見ながら、自分たちの合唱を創り上げている姿が印象的でした。学級を単位に一人ひとりの「頑張ろう」、という気持ちが現れた合唱を聞くことができました。

修学旅行や宿泊学習、校外学習、生活体験文や英語暗唱、美術部、吹奏楽部など、学習の成果を発表する生徒に温かい拍手と声援が送られ、みんながめざす「なりたい学校」の姿をみせてくれました！

生徒会テーマ「喜紡」実現の力を、次への挑戦に!